

「情報通信月間」東海総合通信局長表彰

1 個人:1名

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
かつらがわ のりお 桂川 憲生 (東白川村 副村長)	地元の基幹産業である林業・建築業の6次産業化を実現するシステムを構築・運用し、ICT・IoTを活用した地域の活性化に尽力するとともに、総務省地域情報化アドバイザーとして多くの地域の課題解決に取り組まれるなど、地域の活性化に多大な貢献をされました。

2 団体:4件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
飛騨市 (市長 づつく じゅんや 都竹 淳也)	名古屋大学と連携し、市営駐車場を利用する車両情報を収集・分析することで市の観光施策に役立てるなど、ICT・IoTを活用した地域課題の解決に積極的に取り組み地域活性化に多大な貢献をされました。
木曾岬町 (町長 かとう たかし 加藤 隆)	町内全域に整備された地域BWAを活用して町民に多様なサービスを提供することで安心・安全な街づくりの実現に尽力するなど、ICT・IoTを活用した地域課題の解決に積極的に取り組み地域の活性化に多大な貢献をされました。
株式会社クエスト 中部支社 (中部支社長 はたなか こういち 畠中 幸一)	多年にわたり静岡地区を中心に開催されているセミナー等の企画・運営に携わるとともに、情報通信セミナー2020においてもオンライン開催に取り組むなど地域の情報通信の発展に多大な貢献をされました。
シーシーエヌ株式会社 (代表取締役 つしま くに 都島 國雄)	多年にわたりインターネットの安心・安全な利用に関する啓発講座である「e-ネットキャラバン」への深い理解と惜しみない協力により、青少年のインターネットリテラシー向上に尽力するなど、情報通信の健全な発展に多大な貢献をされました。